↑他市町の生徒と交流を深め、リーダーのあり方を学ぶ

青少年のリーダーを育成

社会教育有志指導者初級研修会

1月27日、平成19年度出水地区社会教育有志指導者（青年団体指導者・少年団体ジュニア・リーダー）初級研修会が出水市青年の家で開催され、川床中学校から9人、平尾中学校から5人の計14人が参加しました。

この研修は、団体活動のあり方やリーダーの役割など、青少年団体における理論・方法・実技を習得させ、青少年団体の指導者としての資質向上を図ることを目的としています。

研修には、各学校の生徒会や地域の子ども会などのリーダーとして活躍する意欲のある生徒たちが参加。ジャンケンゲームや危険予知トレーニングなど、理論や体験でリーダーのあり方を学び、他市町の生徒たちとの交流も図られました。

伝統の灯りを消してはならない

城川内でちょうちん行列

赤穂義士のあだ討ちにちなみ、厳寒に耐えて目的を達成する強い精神力を養おうと1月21日、城川内子ども会育成会（飯尾薩男会長）はちょうちん行列を実施しました。

参加者はちょうちんとたいまつを手に、太鼓の音を響かせながら城川内の伊勢神社、古射場、長光寺などを巡りました。

この催しは、城川内の伝統行事ですが数年間中止となっていました。そこで有志が集り、恒例行事を忘れてはならないと、昨年から復活させたものです。

↑冷たい北風にも負けず実施されたちょうちん行列

↓艶やかな衣装で舞踊を披露する園児たち

美しく 力強く舞を披露

指江保育園が老人ホームを慰問

指江保育園は1月23日、養護老人ホーム長生園と特別養護老人ホームあかね園を慰問し、入所者と交流を深めました。

長生園では、園児たちが振袖、柔道着、手づくりの衣装など趣向をこらした衣服を身にまとい、舞踊やダンスを披露。おてんばさんも美しく、泣き虫さんも力強く踊り、入所者は手拍子で園児たちを盛りたてていました。

最後に園児全員で「寒い日が続きます。体に気を付けてください」とあいさつして園をあとにしました。